

第12回 吹田市地域公共交通協議会

吹田市公共交通維持・改善計画の見直しについて

計画の概要について

計画の概要について

公共交通の現状について

吹田市公共交通維持・改善計画 >> 第1章 >> 1-1 (p1-1)

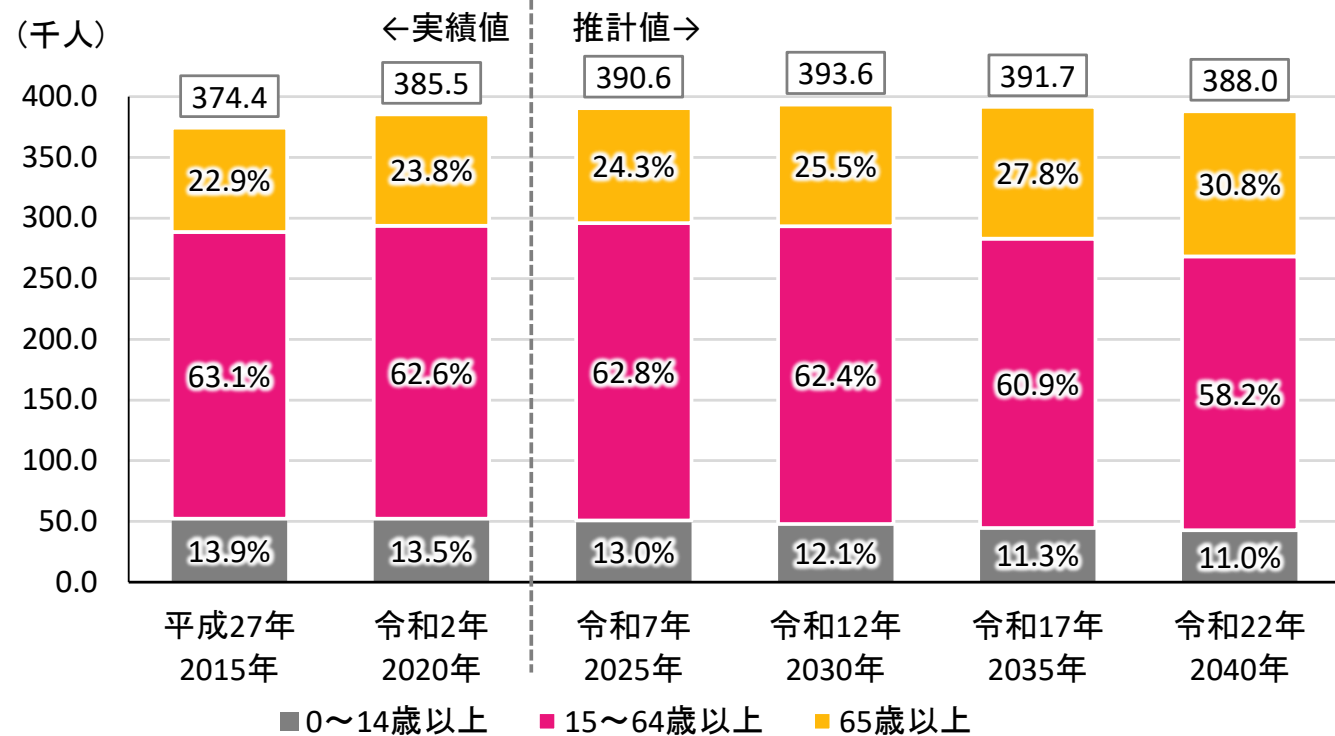


図1 吹田市の人口の推移と将来人口の推計

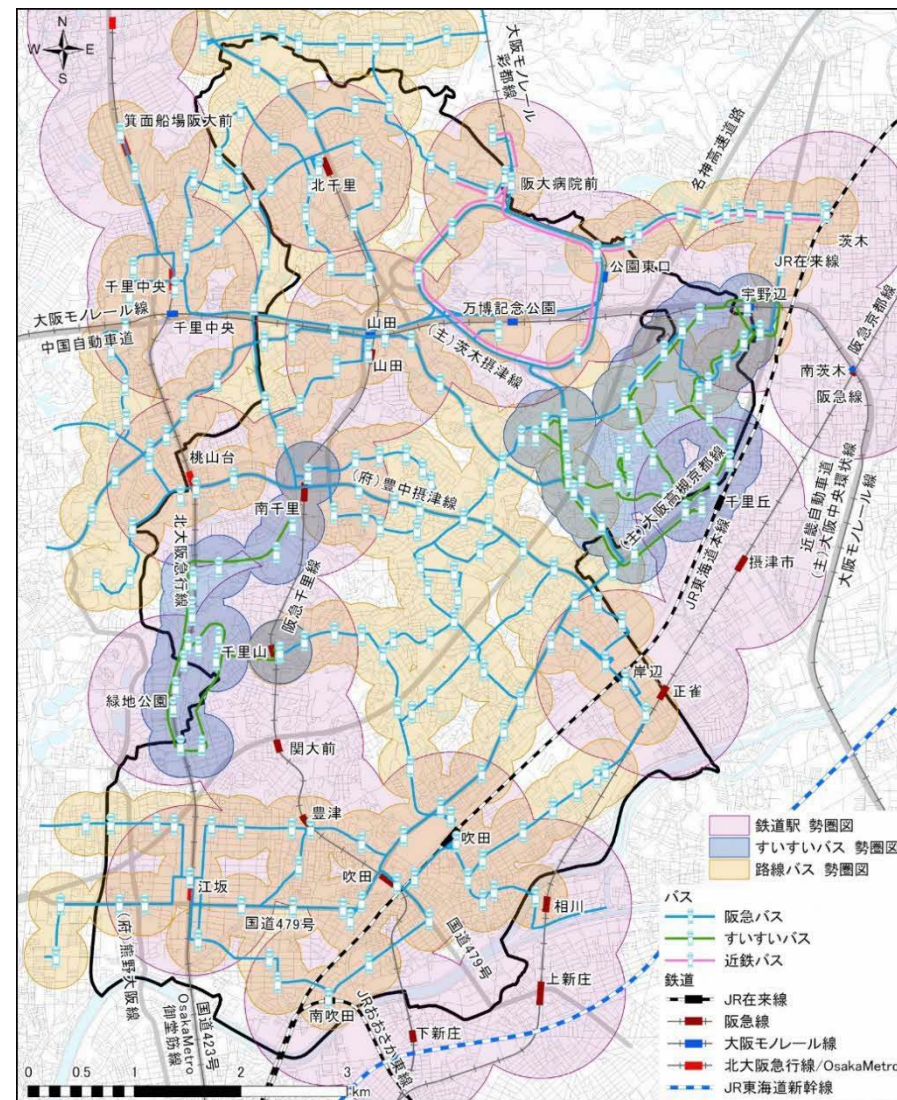


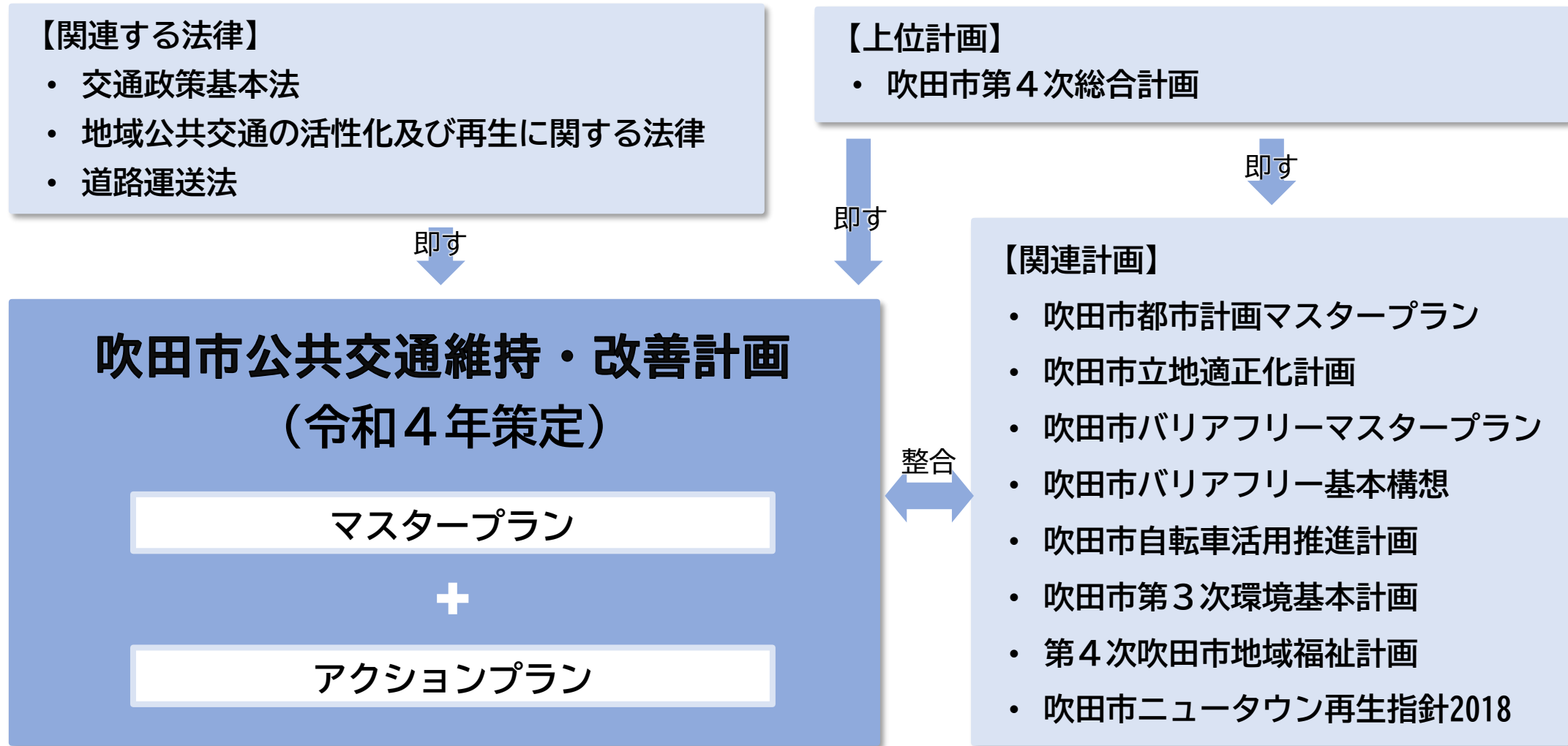
図2 バス・鉄道勢圏図

計画の概要について

計画の位置づけ

吹田市公共交通維持・改善計画 >> 第1章 >> 1-6（p1-4）

本協議会で議論を重ね、令和4年3月に「吹田市公共交通維持改善計画」を策定



計画の概要について

計画の概要

基本理念

いまある公共交通を守り、多様な手段と連携し、
みんなで支え未来へつなぐ公共交通

基本方針と具体的な取り組み

方針1	方針2	方針3
公共交通サービスの維持・充実とPRによる利用促進	市民・利用者に寄り添う利便性の高い公共交通ネットワークの形成	共に支え、将来に向けた持続可能な仕組みづくり
✓ 公共交通サービスの維持・向上 ✓ 運行情報の提供 ✓ 利用サービスの提案 ✓ 安全な公共交通事業の推進	✓ バス路線の見直し ✓ 交通結節点の機能向上 ✓ 地域コミュニティ交通の創出	✓ 公共交通の魅力の発信 ✓ 担い手の確保 ✓ 次世代交通システムの積極導入

計画期間

令和4（2022）年度～令和13（2031）年度

目次構成

概要	第1章 計画の概要 1-1 計画策定の背景と目的 1-2 これまでの取り組み 1-3 吹田市内の公共交通の概要 1-4 計画区域 1-5 計画期間 1-6 計画の位置づけ
基礎調査	第2章 吹田市の地域公共交通の現状と課題 2-1 吹田市の現況 2-2 上位・関連計画の内容 2-2-1 上位計画における地域公共交通に関する位置づけ 2-2-2 各種計画内容 2-3 地域公共交通の運行状況・利用実態 2-4 アンケート調査におけるニーズの把握 2-5 地域公共交通の課題のまとめ
方針	第3章 持続可能な地域公共交通の実現に向けた方策 3-1 基本理念 3-2 基本方針 3-3 地域公共交通ネットワークの将来イメージ 3-3-1 ネットワーク将来イメージ 3-3-2 都市の拠点・地域公共交通の機能分類 3-4 計画の目標
事業	第4章 目標を達成するための実施事業 4-1 事業体系 4-2 事業内容・事業主体 4-2-1 公共交通サービスの維持・充実とPRによる利用促進 4-2-2 市民・利用者に寄り添う利便性の高い公共交通ネットワークの形成 4-2-3 共に支え、将来に向けた持続可能な仕組みづくり 4-3 事業スケジュール
体制	第5章 計画の推進体制 5-1 計画の推進体制 5-2 事業進捗の評価方法

計画の中間見直しについて

計画の目標について | 吹田市公共交通維持・改善計画 >> 第3章 >> 3-4（p3-4）

目標		指標	現況値 (2019～2022年度)	中間目標値 (2026年度)	目標値 (2031年度)
目標1	鉄道の利用者数の向上	鉄道利用者数	14,297万人/年	12,867万人/年	14,297万人/年以上
目標2	バスの利用者数の向上	バス利用者数	2,168万人/年	1,951万人/年	2,168万人/年以上
目標3	公共交通ネットワークの構築	公共交通による人口カバー率	95%	95%以上	95%以上
目標4	交通結節点の機能の向上	乗り換え動線のバリアフリー整備箇所数	15箇所	16箇所	17箇所
目標5	利用環境の安全性・快適性の向上	バス停環境整備箇所数	138箇所	158箇所以上	178箇所以上
目標6	公共交通による外出頻度の増加	外出頻度	67.8%	60%以上	67.8%以上
		公共交通の分担率	52.3%	-	52.3%以上
目標7	公共交通の満足度	公共交通の満足度	42%	45%以上	50%以上

計画の中間見直しについて

計画の概要について

計画期間について

吹田市公共交通維持・改善計画 >> 第1章 >> 1-5（p1-3）

本計画の期間は、令和4年度（2022年度）から令和13年度（2031年度）までの10年間とします。

施策等の見直し時期はおおむね5年後としますが、本市を取巻く社会の状況が大きく変わる等、必要に応じて適宜見直しを図ります。

10年後には計画の評価、見直しを行います。

評価検証

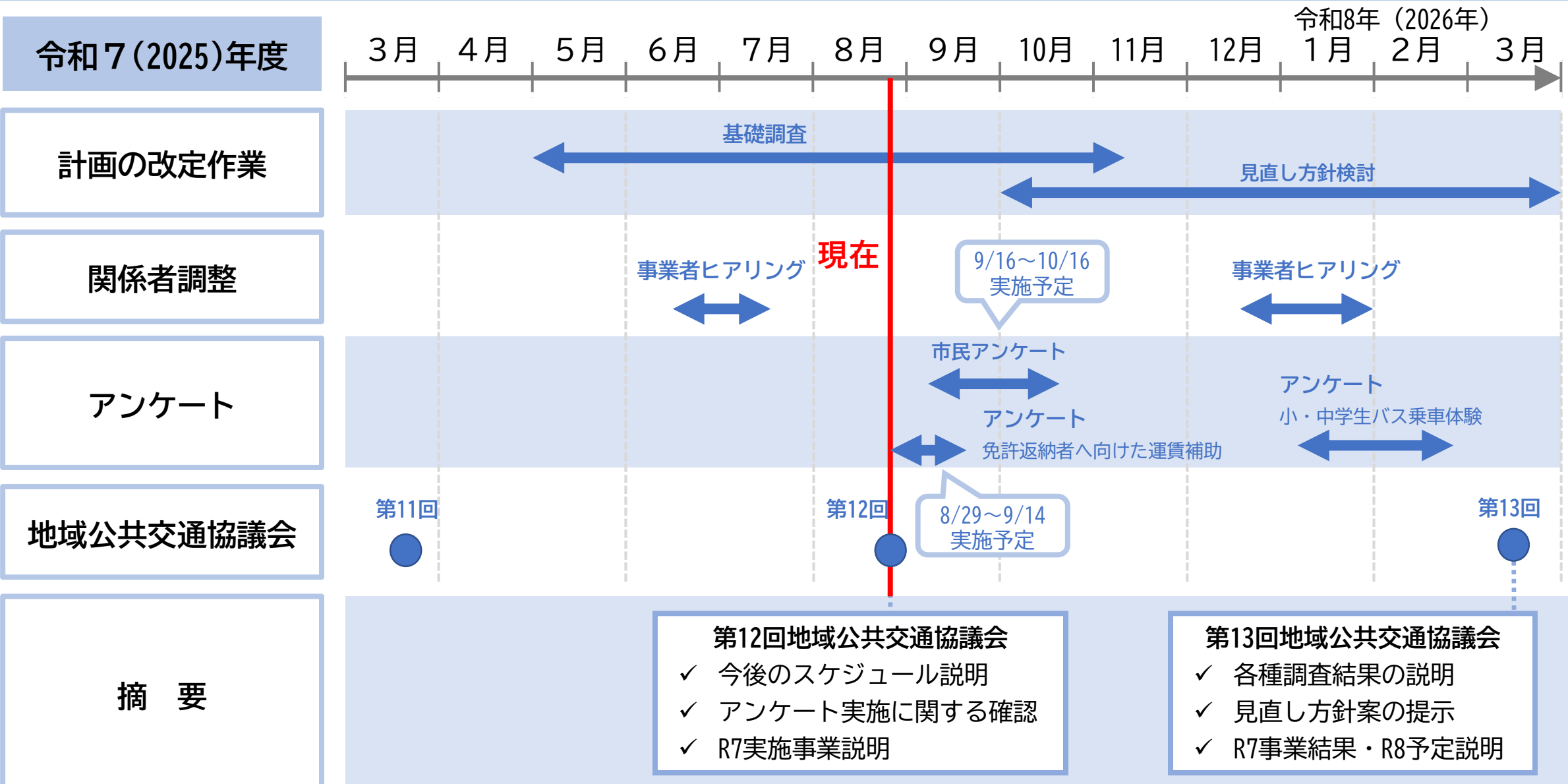
- ✓ 目標値の達成状況
- ✓ 事業実施状況
- ✓ 課題の見直し

後期施策の検討



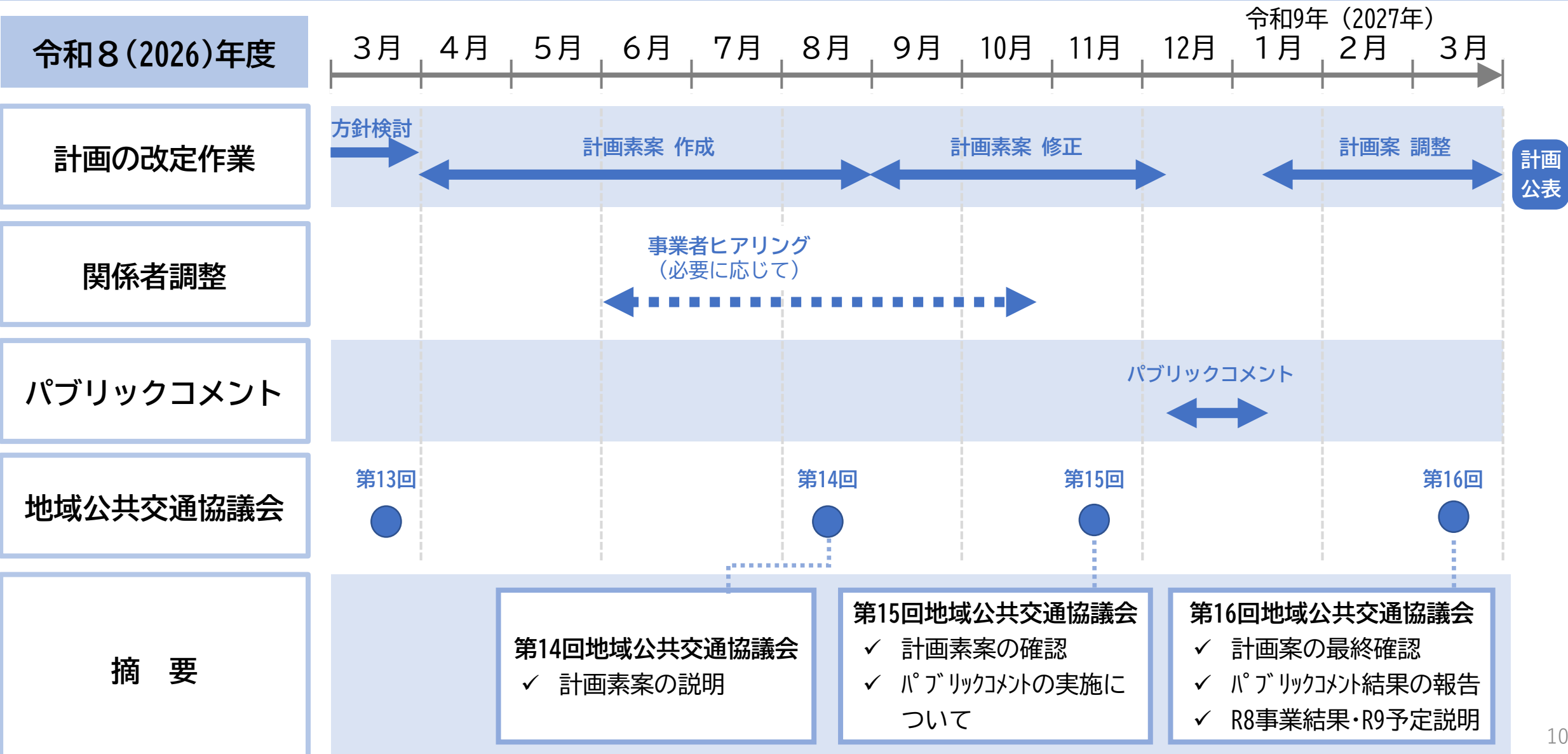
計画の中間見直しについて

見直しの詳細スケジュール 1/2



計画の中間見直しについて

見直しの詳細スケジュール 2/2



計画の中間見直しについて

計画の見直し箇所（事務局想定）

目 次 構 成		主な見直し箇所及び概要	
概要	第1章 計画の概要		
	1-1 計画策定の背景と目的 1-2 これまでの取組み 1-3 吹田市内の公共交通の概要 1-4 計画区域 1-5 計画期間 1-6 計画の位置づけ	1-1 ~ 1-3	時間経過に合わせた文章修正
基礎調査	第2章 吹田市の地域公共交通の現状と課題		
	2-1 吹田市の現況 2-2 上位・関連計画の内容 2-2-1 上位計画における地域公共交通に関する位置づけ 2-2-2 各種計画内容 2-3 地域公共交通の運行状況・利用実態 2-4 アンケート調査におけるニーズの把握 2-5 地域公共交通の課題のまとめ	2-1 ~ 2-3 2-4 2-5	基礎情報の時点更新 アンケート調査を実施し、内容を更新 課題の修正
方針	第3章 持続可能な地域公共交通の実現に向けた方策		
	3-1 基本理念 3-2 基本方針 3-3 地域公共交通ネットワークの将来イメージ 3-3-1 ネットワーク将来イメージ 3-3-2 都市の拠点・地域公共交通の機能分類 3-4 計画の目標	3-3 3-4	公共交通網図の変更に伴い、考え方を再整理 中間評価の実施（アンケート実施内容反映）
事業	第4章 目標を達成するための実施事業		
	4-1 事業体系 4-2 事業内容・事業主体 4-2-1 公共交通サービスの維持・充実とPRによる利用促進 4-2-2 市民・利用者に寄り添う利便性の高い公共交通ネットワークの形成 4-2-3 共に支え、将来に向けた持続可能な仕組みづくり 4-3 事業スケジュール	4-1 ~ 4-3	事業の評価や交通事業者との調整から見直し
体制	第5章 計画の推進体制		
	5-1 計画の推進体制 5-2 事業進捗の評価方法	5-2	モニタリング・評価のスケジュールを明確化